

り、反響の大きい報酬問題については、考え方次第ですが、報酬増額が必要であるならば根拠を示して、議員自らが見直し議案を發議すべしとの考えもあります。

重要事項の諮問事案は稀で、旧始良町時代の舟券売り場進出問題で、当時の町長は設置の是非を町開発審議会に諮問しました。

本来、中立的立場が保障されるべき委員に大きな負担がかかることになり、悩みを抱えることもあったことを担当職員であった私は覚えていきます。

将来を左右する重大事項を、僅か数回程度開催の審議会に責任を持たせる手法について、議論の余地があると今でも思っています。

今回の發議者たちは、他に収入があり、報酬改定には固執していませんでしたが、民間などからの新しい市議誕生にはある程度の増額は必要と理解はしています。

ただ無投票選挙は望ましくないとこの観点から、定数削減のみに絞って發議したものです。

この發議への質疑に対応するため、私は、十二月五日、三時間半壇上に立ちましたが、細部に関する質問が多く、發議内容の本質的な議論には至りませんでした。

議員がどのような考えを持っていくかは、本会議場での熱い議論から推察出来るものと思いません。

議員報酬に関する考察

令和五年十二月議会で人事院勧告に基づく職員給与や市長・議員の報酬増額案が提案され、可決されました。

生活給である職員給与は上げるべきと私は考えていますので、当然、職員給与の増額議案には賛成しました。

かねてから財政に対し適切な判断を求められていた議員等の報酬増額議案に対しては反対の立場を取っており、考えを貫くため可決増額は、受け取りを拒否したく、地方法務局霧島支局に増額分を供託申請（公職選挙法・寄付行為禁止）しました。が次の通り始良市が債権を認めなかったため、棄却されました。現在は様々な考えがあります。

今後は、市が債権者として受理出来るよう、関係例規の見直しを、先の本会議で要望しています。



始良市の受取拒否公文の一部



狭く危ない道橋も広く！

拡幅改良前

職業訓練校南側交差点



拡幅改良後



車両離合が可能に！

拡幅改良前

上場入口交差点



拡幅改良後



横断歩道もクッキリと

道路舗装改良前

始良小前スクールゾーン



道路舗装改良後



タイヤ音も軽減され

道路舗装改良前

山田口農協線



道路舗装改良後

<ご報告>

これまで複数の議員が道路改修の必要性を訴える一般質問や質疑を行った結果、令和6年度と令和7年度の道路予算は倍増、住みよい住環境の整備が着々と進んでいます。

また令和7年度は通学路や自治会境界の道路の防犯灯の未設置部分についての設置事業に予算がついて、皆様の街が明るくなります。